

COMETS NEWS

08
NOV
2022

2022年度公式戦第17戦(JT③)最終戦

G7-9F 藤原G対高島FのJT決勝はビッグイニングを作った高島Fの勝利!!

2022/11/6 [9:30] | 光が丘公園野球場B面

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H	B
G	3	0	1	1	2	0	0	7	7	0
F	5	3	0	0	0	1	×	9	5	12

勝利投手	高島	
セーブ投手		
敗戦投手	嶋村	
本塁打		

1回から無死満塁 F29馬目の右前タイムリー！さらに満塁と攻め立てる！

高島監督2年目は雪辱のJT優勝！歓喜の胴上げ！



E4-8B 森崎Bが首位葛谷Eに逆転勝ち！堅実な守りで大量点を許さず！！

2022/11/6 [9:35] | 光が丘公園野球場C面

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H	B
E	0	0	0	2	0	2	0	4	5	3
B	0	1	0	4	1	2	X	8	9	1

勝利投手	森崎	
セーブ投手		
敗戦投手	葛谷	
本塁打	東岡 (E)	

4回裏無死23塁 B48氏家が2点タイムリー2塁打を放ち逆転に成功！

A8-23H 鈴木Hが打者一巡3回の猛攻で大山Aに大勝！Aクラスを確保！！

2022/11/6 [9:35] | 郵政高井戸B面

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H	B
A	0	6	0	0	2			8	6	8
H	2	5	7	9	0			23	13	10

勝利投手	馬	
セーブ投手	久保田	
敗戦投手	玉田	
本塁打		

2回カラ1死23塁 H24加藤の2点2塁打で4点差を追いつく！この日3安打5打点！

11月6日の試合で次の記録が達成されました。おめでとうございます。

D6下温湯光司選手 - 通算20本塁打(6人目)

F89高島昭治投手 - 通算300投球回(33人目)

B90数見貞男選手 - 通算1100打数(10人目)

H88久保田豊男選手 - 通算200試合出場(68人目)

B18宍戸敏和選手 - 通算150盗塁(28人目)

C46宮出健太郎選手 - 通算100得点(88人目)

D21鴨下誠投手 - 通算350投球回(28人目)

C46宮出健太郎選手 - 通算50四死球(125人目)

C39鈴木智信投手 - 通算350投球回(28人目)

B72吉田利哉選手 - 通算100試合出場(155人目)

C39鈴木智信投手 - 通算30勝利(29人目)

C18-5D 宮出Cが鴨下Cに快勝して最下位脱出！ C56吉村6の5で天晴の首位打者！！

2022/11/6 [9:35] | 光が丘公園野球場C面

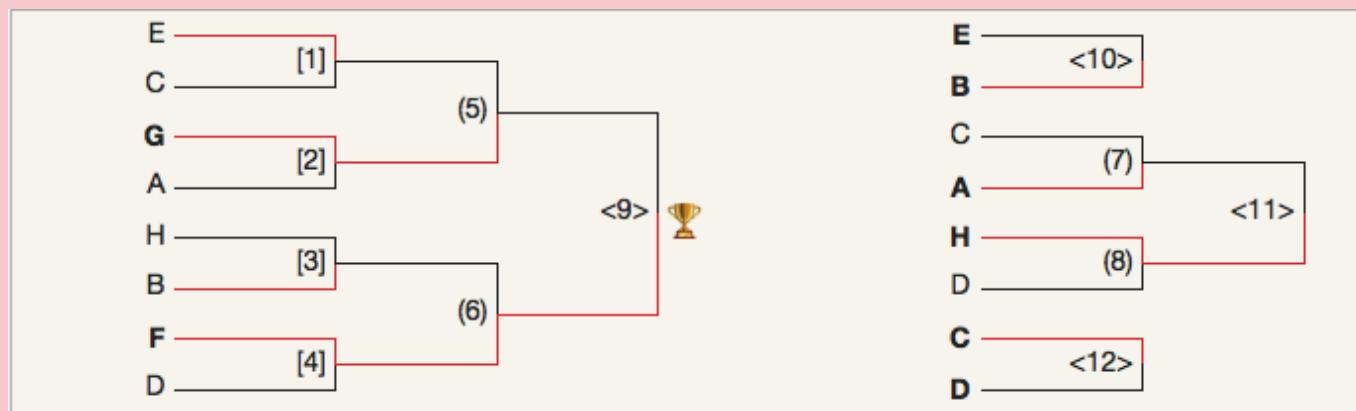
チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H	B
C	1	0	2	4	1	0	10	18	14	2
D	2	0	0	0	0	3	0	5	8	1

勝利投手	鈴木智	
セーブ投手		
敗戦投手	鴨下	
本塁打	下温湯(2)	

7回表2死満塁 C17藤原梨の2点タイムリー！コメッツ初安打初打点！！

事務局長杯トーナメント

公式戦の優勝チームは、事務局長杯トーナメントの3試合を含めた17試合の順位で決まります。



来季役員・監督体制のお知らせ

事務局長

26 近藤 福仁

運営委員

19 石井 啓之 24 加藤 輝久 99 須藤 聰之

18 宍戸 敏和 83 伊藤 進 90 渡辺 秀明

監督

16 大山 京 21 鴨下 誠 33 藤原 範

43 森崎 敬一 49 鈴木 実 10 松本 英一

46 宮出 健太郎 55 塩山 大

(敬称略・太字は新任)

優勝チームから喜びの声

最終戦まで激戦が続いた2022年シーズンの優勝を見事勝ち取られましたEclatのメンバーから、喜びの声が寄せられました。今年もまた優勝旗の授与や祝福の機会がないシーズンオフになってしましましたが、あらためて葛谷Eの健闘を称え、祝意を表したいと思います。優勝おめでとうございます！



79葛谷 優彦監督

公式戦序盤迄は予想を大幅に上回る成績でしたが、中盤以降は新井さんの退会、そして相原さんが亡くなりメンバーもギリギリになりましたが何とか凌いきました。そこにエース石井投手の離脱。さすがに落ち込みましたがメンバーに励まれ、また還暦チームには迷惑を承知で土日重なる時は土曜日には投げられない事を了承していただき何とか17試合を完走できました。メンバー8人がほぼ17試合参加してくれたのが1番の勝因です。感謝しかありません。また監督最終年度でコメッツ入会後初めての優勝。相原さんも喜んでくれてると思います。役員、他チームの監督の皆さんありがとうございます。優勝したので祝勝会フグの唐揚げが追加できました。

優勝チームから喜びの声②

5 嶋田 純 打率3位、打点王

優勝おめでとうございます！

一人また一人とチームを離れる選手が居るなか、残りのメンバーでよく耐え抜いたと思います。

タイトルも取れて今季は最高の年になりました。Eclatの皆様、役員会、監督会、野球の神様！

一年間本当にありがとうございました。

12 東岡 徹

激しい首位争いを勝ち抜けたのは、葛谷監督を中心にチーム一丸となって、

持てる力を出し切ったからだと思います。私はほとんど勝利に貢献できませんでしたが、

充実したシーズンを送ることができました。チームの皆さんに感謝です。本当にありがとうございました。

13 清水 治朗

2022チームEの皆さん、リーグ優勝

おめでとうございます！

スタートから順調とはいきずバタバタしました、しかしメンバーの底力によって連勝を繰り返して貯めた

貯金をやり繰りし、最後までハラハラしながら緊張感を楽しみながら優勝できて、

とても良いシーズンでした。

コメッツの野球は、みんなで失敗やミスを全力で取り返そうとする所に結果が出ます。

それが一番いい形で出て、優勝する事が出来たと思います。

Eチームの皆さん、お疲れ様でした。

17 佐川 崇宣

Eチームのみんな、葛谷監督、優勝おめでとうございます！

今年のチームは監督の声掛け、マネジメントが良く、前半からスタートダッシュに成功しました。

後半はメンバーの離脱が増え、戦力ダウンも否めず苦戦を強いられました。

最後は辛うじて優勝した感じになりましたが、一年間の結果として優勝を喜びたいと思います。

相原さんへも良い報告が出来て良かったです。

監督会、役員の方々、運営に尽力頂きありがとうございました！

26 近藤 福仁

Eチームの皆さん、優勝おめでとうございます！

新旧事務局長もいてあまり前評判も良くない中、中心選手の退会やメンバーの不幸、

エースの故障など多くの苦難を乗り越えての優勝は人柄の良いチームメンバーの結束と口は悪いが監督のまとめる力が、良い結果となったと思います。

タイトルも4人が、獲得して良かったです。

私も事務局長1年目に感慨ひとしおです。

ありがとうございました。

優勝チームから喜びの声③

45 石井 利光 最高勝率

守り重視でドラフトしたと監督が最初言っていたと思いますが、皆さん良く打ちました。開幕戦を大勝し4連勝スタートで波に乗れた事が結果として優勝につながったと思います。自分的には残り5試合を残しての腰椎椎間板ヘルニアによる入院、手術で戦線離脱しチームに迷惑をかけてしまい申し訳なかつたです。色々な事があった1年間でしたが、とても楽しく野球が出来ました。監督そしてEチームの皆さん、ありがとうございました。

47 中野 文人 得点王

2022お疲れ様でした。

★個人について

新チーム結成時に、葛谷監督に私のポジションはどうでもいいですと伝えましたが、一年間、私を抜擢くださった葛谷監督に大変感謝いたします。

★チームについて

ライバルチームは強敵で好投手との連戦でした。チームの皆が素晴らしいポテンシャルを発揮できたことが、勝因と感じました。

★印象に残ったシーン

全ての試合でした！

57 武藤 規正 新人王

早々に優勝経験ができ嬉しく思います！！有難うございました！

17 佐川 崇宣

Eチームのみんな、葛谷監督、優勝おめでとうございます！

今年のチームは監督の声掛け、マネジメントが良く、前半からスタートダッシュに成功しました。

後半はメンバーの離脱が増え、戦力ダウンも否めず苦戦を強いられました。

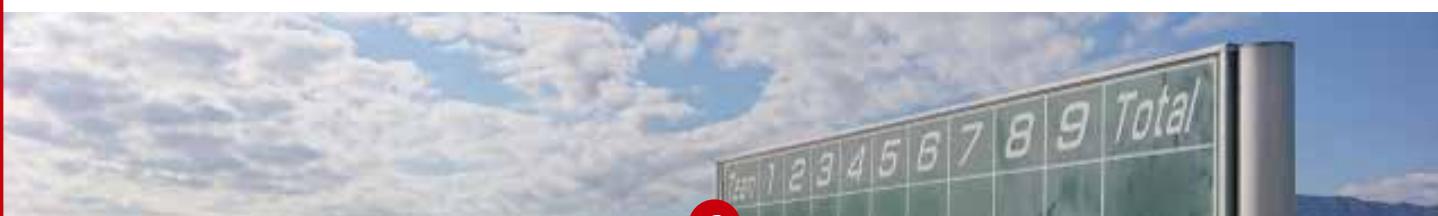
最後は辛うじて優勝した感じになりましたが、一年間の結果として優勝を喜びたいと思います。

相原さんへも良い報告が出来て良かったです。

監督会、役員の方々、運営に尽力頂きありがとうございました！

77 大畠 敏祐

久しぶりに優勝出来ました、やはり優勝が絡むチームでの試合は楽しかったです、チームには貢献出来ず参加しただけですがチームメンバーの皆さんバンザイ！



2022年シーズンを振り返って

近藤 福仁事務局長

コメッツの皆さん、今年も1年お疲れ様でした。

まだまだ、コロナが収まらない中公式戦17試合を無事終えました。

今年の優勝争い、トーナメント戦は最終戦まで盛り上がって良かったと思います。

今年はコメッツメンバーと関係の方のご不幸があり、心の痛む年でもありました。

長年のコメッツの歴史でもこんなにご不幸が重なった年はないかと思います。

あらためて、ご冥福をお祈りしたいと思います。

まだまだ、コロナが落ち着かない状況ですができる感染対策をして、

来年もコメッツ野球が皆さんで楽しめるよう微力ながら頑張ります。

来年もコメッツ野球楽しみましょう！

2位Fighters 高島 昭治監督

事務局長杯優勝

2今季最終戦、藤原Gとの試合は本当に苦しかったです。

バックがアウトを取ってくれた時、追加点を取ってくれた時、そしてジョンが三塁ゴロをとって一塁にストライク送球をして勝利を決めた瞬間.....。試合中、何度も何度も思わずガッツポーズをとっていました。それこそ10年分のガッツポーズを1試合でとっていたんじゃないかなと思います。

苦しさの中、こんなにも強く心を高ぶらせてくれたFチームの皆さんには、

感謝という言葉しか思い当たりません。1年間、本当に楽しかったです。アリガトー！！

最後に、事務局長杯というシーズン終盤の素晴らしい企画を実施していただいたコメッツ関係者の皆様にも深く感謝申し上げます。ややもすると消化試合になりがちなシーズン終盤が、とても充実していました。ありがとうございました！！



2022年シーズンを振り返って②

3位 GAL AND DO 藤原 範監督

初めての監督、初めてのドラフトで、かつてのチームメイトや一緒に野球をやってみたかった方を獲らせて頂きました。1年を振り返り、1番若いの夏に弱く、それでもホームラン王になった山田選手の覚醒、膝痛と痛風に悩まされながらも核弾頭として引っ張ってくれた主将田中選手、周りを良く見てくれて全体を盛り上げてくれた佐藤優選手、コメッツで初の投手をやりながらセーブ王になった西村選手等、上げたらきりがない位チームメイトに恵まれ何とも思い出深い1年になりました。

また、夏休みの間に大切な仲間、小林さんとの別れがありました。しかしそこからより団結し、他のチームにはできなかった、あと1勝で年間とJTのダブル制覇というところまできました。

結果として残念ながら叶いませんでしたが、それよりもチームの皆さんと1年間1つになって戦えたことが何よりの思い出です。

采配等、不満はあったかもしれませんのがこのチームの監督をさせて頂き、本当にありがとうございました！

4位 HONEY FLASH 鈴木 実監督

総合優勝Eチームの選手及びカツ屋監督おめでとうございます。事務局長杯優勝Fチームの選手及び高島監督おめでとうございます。役員会及び監督会の皆様、一年間お疲れ様でした。

ハニー戦士へ。

笑顔の時間を作ってくれた事、感謝しております。優勝出来なかったのは、皆さんのせいです。

Thank you

5位 BIG BOSS 森崎 敬一監督

今シーズンコメッツで初めて監督に任命され不安でいっぱいでした。

キャプテンの大友選手をはじめチームメイトには大変助けられ感謝でいっぱいです。

長い1年勝つ時も有れば、悔しかった事も有り素敵な経験をチームメイトから頂きました。後1年頑張ります。

6位 A Team Tokkoyaro 大山 京監督

事務局長をはじめ役員の皆様、監督の皆様、各係の皆様、審判員の皆様、そして選手の皆様、コロナ禍の中にも関わらず、おかげ様で楽しく野球をする事ができました。本当にありがとうございました。

Aチームは、あと〇歩のところで（いや割と早く？）優勝こそ逃しましたが（笑）、最後まで野球を楽しむ事が出来ました。チームの全メンバーに感謝です。またグランドで会いましょう！

7位 CHANCE 宮出 健太郎監督

今年もシーズン17試合を最後まで完走することができ、役員の皆さんやコメッツメンバーの皆さんに感謝いたします。

チーム内では圧倒的首位打者の誕生や、80歳での猛打賞等々それぞれメンバーが見せ場を作り、楽しい日曜日を過ごさせていただきました。

最後に、井上監督の1日も早いご回復&コメッツ復帰を心よりお祈りいたしております。

8位 Don Juans 鴨下 誠監督

DON JUANSのメンバーの皆さん、1年間ありがとうございました。自身監督初体験という事でどうしたらいいのか分からずでしたが、キャプテンやメンバー全員の協力のお陰でなんとか監督の仕事を終えることが出来ました。チーム成績は監督として、投手としてチームを勝たせる事ができず申し訳なかったです。

でも、個人として楽しい1年でした。ありがとうございました。

2022年度公式戦勝敗表

最終結果。引き分けは0.5勝。1-2位はEFの得失点差による。7-8位はCDの対戦成績による。

順位	チーム	試合	勝数	引分	負数	勝率	差	A	B	C	D	E	F	G	H
1	Eclat	17	11	0	6	.647	-	E5-2A A2-13E E4-8B	B3-15E E7-4B C0-7E C4-16E	E19-0C D9-8E E4-3D		-	E17-4F F9-6E	G13-5E E10-9G G7-4E	E4-3H H6-4E
2	Fighters	17	10	2	5	.647	0	A4-5F F11-5A B2-8F	F8-5B B9-12F F14-5C	D0-11F F3-12D D2-2F	E17-4F F9-6E	-	G4-11F F4-5G G7-9F	F7-16H H9-7F	
3	GAL AND DO	17	10	0	7	.588	1	G15-3A A11-5G A8-11G	B5-3G G1-7B	C6-8G G12-9C	D1-17G G10-3D	G13-5E E10-9G G7-4E	G4-11F F4-5G G7-9F	-	G10-6H H5-1G
4	HONEY FLASH	17	9	1	7	.558	0.5	A2-7H H3-8A A8-23H	H5-6B B4-2H B10-1H	C8-10H H7-9C	H11-3D D2-4H H6-4E	E4-3H F7-16H H9-7F	G10-6H H5-1G	-	
5	BIG BOSS	17	9	0	8	.529	0.5	A3-1B B5-7A		C11-0B B13-7C	B3-15E D0-15B	F8-5B E7-4B B2-8F	B5-3G G1-7B	H5-6B B4-2H B10-1H	
6	A Team Tokkoyaro	17	7	1	9	.441	1.5		A3-1B B5-7A	A15-3C C3-5A C5-5A	A7-8D D4-5A	E5-2A A2-13E	A4-5F F11-5A	G15-3A A11-5G A8-11G	A2-7H H3-8A A8-23H
7	CHANCE	17	4	2	11	.294	2.5	A15-3C C3-5A C5-5A	C11-0B B13-7C		C2-6D D2-4C C18-5D	E19-0C C0-7E C4-16E	C3-3F F14-5C	C6-8G G12-9C	C8-10H H7-9C
8	Don Juans	17	4	2	11	.294	0	A7-8D D4-5A	B21-5D D0-15B	C2-6D D2-4C C18-5D		D9-8E E4-3D	D0-11F F3-12D D2-2F	D1-17G G10-3D	H11-3D D2-4H H7-7D

2022年度打者成績

表示条件：打席数≥10

順位	名前	左右	チーム	打率	試合数	打席数	打數	安打	打点	得点	四球	死球	三振	二塁打	三塁打	本塁打	異打数	犠打	犠飛	併殺打	盗塁	盗塁失	残塁	出塁率	長打率	OPS	四打數	觸安打	得点数
1	吉村 成哲	右	C	.652	16	54	46	30	23	22	5	3	1	7	2	2	47	0	0	0	6	1	17	.704	1.022	1.725	26	18	.692
2	尾崎 全宏	左	A	.553	17	49	38	21	12	21	10	0	3	8	1	1	34	0	1	0	17	0	11	.633	0.895	1.527	11	5	.455
3	嶋田 純	右	E	.500	17	59	44	22	33	24	10	4	4	7	1	2	37	0	1	0	20	0	13	.610	0.841	1.451	37	19	.514
3	大友 健一	右	B	.500	16	51	40	20	15	15	7	3	5	5	2	0	29	0	1	0	5	0	14	.588	0.725	1.313	26	13	.500
3	ジョン ホフマン	右	F	.500	17	53	48	24	24	15	5	0	2	3	0	2	33	0	0	0	4	1	12	.547	0.688	1.235	34	18	.529
6	宍戸 敏和	右	B	.476	16	49	42	20	11	15	7	0	3	4	0	1	27	0	0	0	17	0	14	.551	0.643	1.194	23	10	.435
7	山田 陵	右	G	.475	17	53	40	19	29	18	6	5	2	6	0	7	46	0	2	1	7	0	15	.566	1.150	1.716	26	13	.500
8	馬 克和	左	H	.452	16	52	42	19	17	20	10	0	5	3	2	3	35	0	0	0	15	1	13	.558	0.833	1.391	23	10	.435
9	佐川 崇宣	右	E	.449	16	58	49	22	12	23	7	2	3	1	1	0	25	0	0	0	22	1	13	.534	0.510	1.045	27	14	.519
10	田中 秀次	右	G	.442	16	55	52	23	17	24	2	1	0	9	1	2	40	0	0	0	15	0	11	.473	0.769	1.242	19	8	.421

2022年度投手成績

表示条件：投球回≥12 (防御率・奪三振率の算出基準：7回)

名前	左右	チーム	防御率	試合数	先発	勝数	負数	セーブ	回	球数	S	S	打	打	安打	本塁打	四球	死球	三振	失点	自責点	暴投	ボーグ	犠打	犠飛	勝率	奪三振率	被打球	K	WHIP
高島 昭治	右	F	3.21	12	12	7	3	0	67.2	1176	795	67	325	296	78	4	16	12	62	56	31	8	0	0	1	.700	6.41	.264	3.88	1.39
藤原 範	右	G	3.32	15	14	10	4	0	69.2	1178	738	62	329	290	73	4	28	11	56	54	33	9	2	0	0	.714	5.63	.252	2.00	1.45
石井 利光	右	E	3.50	11	11	8	3	0	52.0	737	533	72	240	234	68	7	4	1	25	42	26	0	0	1	0	.727	3.37	.291	6.25	1.38
宍戸 敏和	右	B	3.54	15	13	6	6	1	59.1	1013	661	65	302	276	82	1	22	3	30	65	30	5	0	0	1	.500	3.54	.297	1.36	1.75
森崎 敬一	右	B	4.00	12	4	3	2	2	35.0	598	376	62	161	142	35	3	13	5	24	28	20	1	0	1	0	.600	4.80	.246	1.85	1.37
久保田 豊男	右	H	4.02	15	9	6	5	2	55.2	959	585	61	265	220	59	1	28	11	33	51	32	4	0	0	6	.545	4.15	.268	1.18	1.56
鶴下 誠	右	D	4.77	16	13	4	7	0	69.0	1135	743	65	359	322	101	7	21	12	37	86	47	10	0	0	3	.364	3.75	.314	1.76	1.77
中村 久雄	右	A	4.92	16	13	6	5	0	64.0	1315	761	57	328	268	78	3	52	4	47	67	45	4	0	1	3	.545	5.14	.291	0.90	2.03
鈴木 智信	右	C	7.30	16	15	4	7	0	69.0	1342	849	63	381	330	99	5	40	9	58	99	72	22	2	1	1	.364	5.88	.300	1.45	2.01

2022年度シーズンの個人成績タイトルは以下のように決まりました。
タイトルを獲得された皆さまの栄誉を称えます。今季は多くのコメツ新記録が生まれました。

打者部門

表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム	備考
首位打者	.652	吉村成哲	C	初(歴代2位)
打率2位	.553	尾崎全宏	A	—
打率3位	.500	嶋田純	E	—
	.500	大友健一	B	—
	.500	J.ホフマン	F	—
本塁打王	7本	山田陵	G	初 (コメツ新記録)
打点王	33点	嶋田純	E	初 (コメツ新記録)
盗塁王	36個	森崎敬一	B	3年ぶり2回目 (コメツ新記録)
得点王	27点	中野文人	E	初
最高出塁率	.704	吉村成哲	C	初(歴代2位)
最高長打率	1.150	山田陵	G	初(歴代2位)

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム	備考
最多安打	30	吉村成哲	C	初(コメツ新記録)
最多三塁打	2	高木良三	F	6年ぶり4回目
	2	大山京	A	2年連続4回目
	2	馬克和	H	4年ぶり2回目
	2	吉村成哲	C	初
	2	大友健一	B	初
	2	馬目大輔	F	初
	2	石井利光	E	初
最多二塁打	9	田中秀次	G	3年ぶり2回目
試合数	17	31人	—	—
最多打席	64	中野文人	E	初
最多打數	52	田中秀次	G	初
最多塁打	47	吉村成哲	C	初(コメツタイ記録)
最多四死球	18	森崎敬一	B	3年ぶり2回目
最多犠打飛	4	佐藤優	G	初

投手部門

表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム	備考
防御率1位	3.21	高島昭治	F	3年ぶり3回目
最多勝利	10勝	藤原範	G	初
最高勝率	.727	石井利光	E	2年連続2回目
最多奪三振	62個	高島昭治	F	3年連続3回目

捕手部門

表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム	備考
盗塁阻止数	6	山田和司	A	—

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム	備考
盗塁阻止率	.135(32-5)	矢中明	D	—

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム	備考
最多セーブ	2	森崎敬一	B	2年ぶり2回目
	2	久保田豊男	H	3年ぶり2回目
	2	西村均	G	初
最低被打率	.246	森崎敬一	B	—
最高奪三振率	6.41	高島昭治	F	—
最多登板	16試合	鴨下誠	D	—
	16試合	中村久雄	A	—
	16試合	鈴木智信	C	—
最多投球回	69回2/3	藤原範	G	—
最多対戦打者	381	鈴木智信	C	—
最多完投	10試合	高島昭治	F	初
最多完封勝	1試合	高島昭治	F	2年ぶり3回目
無四球試合	3試合	高島昭治	F	初
	3試合	石井利光	E	3年ぶり2回目

新人部門

部門	名前	チーム	成績
最優秀新人	武藤規正	E	打率.432(12位) 打点14(15位) 二塁7(3位)本塁打1

還暦特別賞

部門	名前	チーム	成績
還暦特別賞	田村陽平	A(64歳)	打率.424(15位) 出塁率.568(6位) 得点圏.529(4位) 打点14(15位)

守備部門

部門	名前	チーム	成績
内野守備	廣田和英	A	—
外野守備	中村徳史	B	刺殺22(最多)失策0(2年連続)